

**第4回 阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会
懇談会資料**

平成20年3月27日

阿武隈川本宮左岸地区まちづくり懇談会事務局

資料 目次

1. 懇談会及び地域の意見を聴く会の概要

1-1. 懇談会の進め方と第4回懇談会について

1-2. 第3回懇談会の概要と主な意見

1-3. 地区毎の意見を聴く会の概要と主な意見

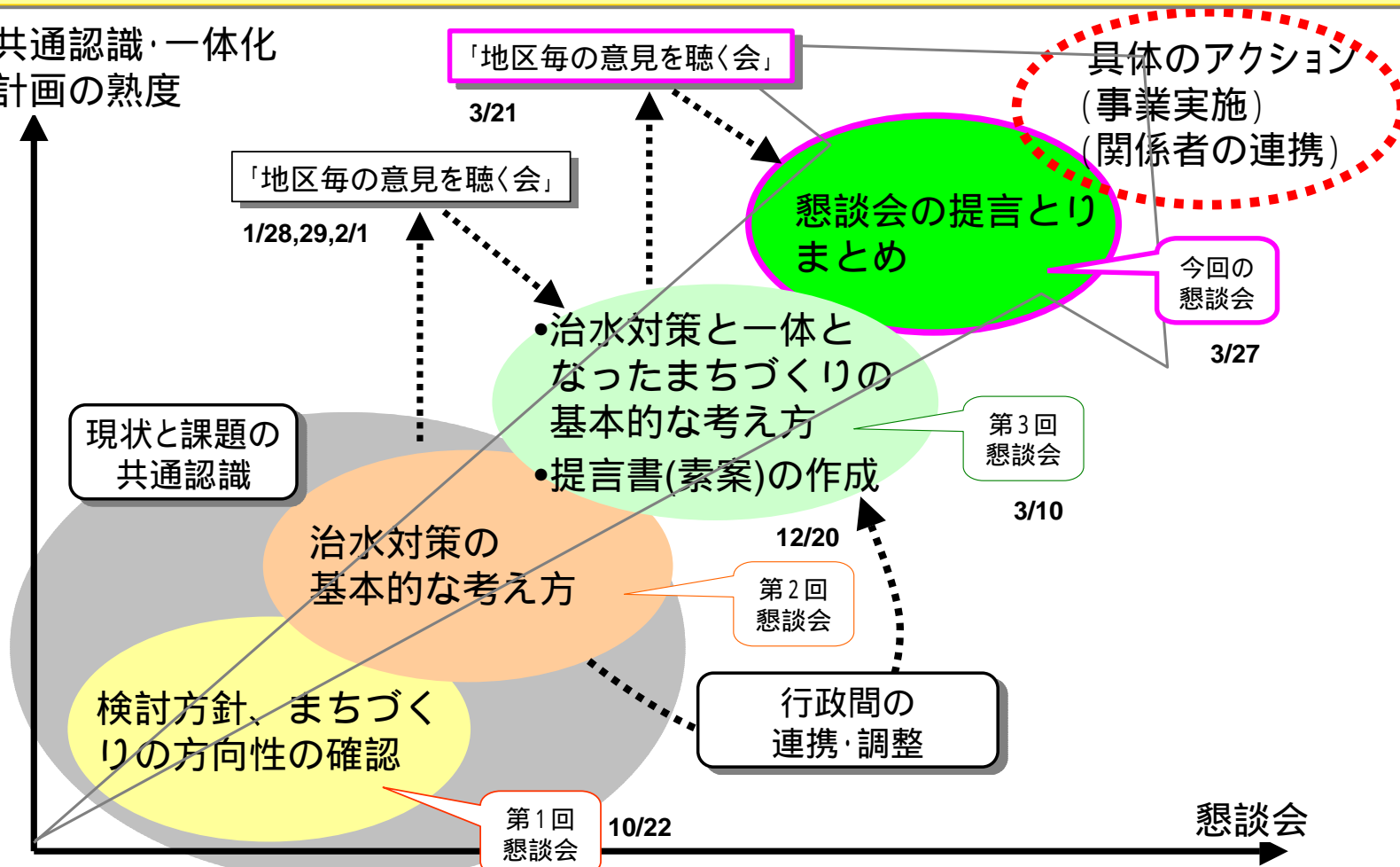
1. 懇談会及び地域の意見を聴く会の概要

- 1-1. 懇談会の進め方と第4回懇談会について
- 1-2. 第3回懇談会の概要と主な意見
- 1-3. 地区毎の意見を聴く会の概要と主な意見

1-1. 懇談会の進め方と第4回懇談会について

- ・第1回では「検討の進め方やまちづくりの方向性」について確認し、第2回では「治水対策の基本的な考え方」について意見交換を行い、前回の第3回懇談会では「治水対策を踏まえたまちづくりの基本的な考え方」や提言書（素案）について意見交換を行いました。
- ・今回の第4回懇談会では、懇談会としての提言とりまとめを行います。

共通認識・一体化
計画の熟度



1-2. 第3回懇談会の概要と主な意見

- ・第3回懇談会は3月10日(月)に開催しました。
- ・本宮市役所会議室において、第2回懇談会や地区毎の意見を聴く会の報告を行った上で、意見を踏まえた治水対策の方向性と、治水対策を踏まえたまちづくりの方向性、更には提言集(素案)について意見交換を行いました。



第3回懇談会の様子

議事内容

- (1) 懇談会の進め方及び第2回懇談会の概要
- (2) 地区毎の意見を聴く会の報告
- (3) 意見を踏まえた治水対策の方向性
- (4) 治水対策を踏まえたまちづくりの方向性
- (5) 提言書(素案)について

1-2. 第3回懇談会の概要と主な意見

治水対策の方向性に対する意見

- ・3-2案については、市の体力からいうと若干不安な部分がある。
- ・3-2案については、住民が主導的・主体的に進めるのが前提であり、面的な整備の実現性としては関係する住民の総意が必要である。
- ・3-2案は、住宅密集地であるため費用も相当かさむ。竣工までの時間も当初よりも長くかかるのではないか。また、住民の方の負担が仮に多くなった場合に、現実味はあるのだろうか。
- ・3-2案は、あまりに規模が大きいため、果たして実現可能か判断に困ってしまう。
- ・理想的には3-2案であるが、いつ出来るかわからない。3-1案の方が期間がかからないのであれば、3-1案の方が良いと思う。
- ・3案を基本とし、中心市街地は3-1案を提案する。地域の方が3-2案を望むのは理解できるので、何故3-2案が難しいのかきちんと説明が必要である。

懇談会の合意事項

- ・懇談会としては、3案を基本とし、Bゾーン・C-1ゾーンは3-1案を提案したが、望ましい形として3-2案の可能性を残し、今後具体的な検討が必要。

1-2. 第3回懇談会の概要と主な意見

治水対策と一体となったまちづくりの方向性に対する意見

- ・まちづくりについては、築堤と、まちづくりが併行で変わっていくものである。構想ということでは了承した。

懇談会の合意事項

- ・各ゾーンのまちづくりの構想については合意した。

事業の進め方に対する意見

- ・(Aゾーンが整備の優先度が高いことに対して)安達太良川の左右岸の両方低いので、整備の優先順位の検討において配慮して欲しい。
- ・河床を下げる意見については、ここだけ下げてもあまり効果が無いということをきちんと説明すると理解して頂ける。今後の意見交換会でもきちんと説明していきたい。
- ・事業の進め方について、基本的に良いと思う。
- ・市民団体の中でTMO((株)Mot.Comもとみや)は地域づくりを進める上で必要な団体なので配慮して欲しい。

1-3. 地区毎の意見を聴く会の概要と主な意見

- ・3月21日(金)の午後7時から本宮商工会館において「阿武隈川築堤事業にかかる「意見を聴く会」」を開催し、治水対策と一体となったまちづくりの基本的な考え方、治水対策と一体となったまちづくりへの提言 について説明が行われました。
- ・今回は43名の方が出席し、活発な意見交換が行われました。



大勢の人が来場



スライドや黒板を用いた説明



積極的な意見交換

1-3. 地区毎の意見を聴く会の概要と主な意見

「地区毎の意見を聴く会」の主な意見（その1）

まちづくりについて

- ・まちづくりのペースは、イメージ通りであるが、なかなか綺麗な感じを受けた。このような形で災害をガードできるのであれば賛成したい。

配慮事項等について

- ・堤防上の道路(管理用通路)について、緊急車両は良いが、通常の車がしょっちゅう出入りする様な形にはして欲しくない。歩行者や自転車程度が通行できるようにしてほしい。
- ・奥州街道が観音堂の裏から上ノ橋のあたりまで残っており、整備において配慮してほしい。
- ・安達橋から見た、安達太良山と川と一体となったまちの景観に配慮してほしい。
- ・阿武隈川は万葉集の時代からの歴史的な川であり、歴史的な史跡等の証拠を残すようにしてほしい。歴史的な公園を作ってほしい。
- ・堤防整備とあわせて回遊できる水際の散策路等について、石やコンクリートだけで固めないように配慮してほしい。

1-3. 地区毎の意見を聴く会の概要と主な意見

「地区毎の意見を聴く会」の主な意見（その2）

事業の進め方について

- ・左岸側と右岸側の整備は同時に進めて欲しい。
- ・築堤完成まで長時間を要するため、将来を担う若い人達の柔軟な発想も聞いて見るのも良いのではないか。
- ・洪水が堤防を越えてしまっては水防活動も意味がない。早急に堤防の嵩上げをして欲しい。

その他

- ・阿武隈川本川とあわせて支川の安達太良川も安全となるようにして欲しい。